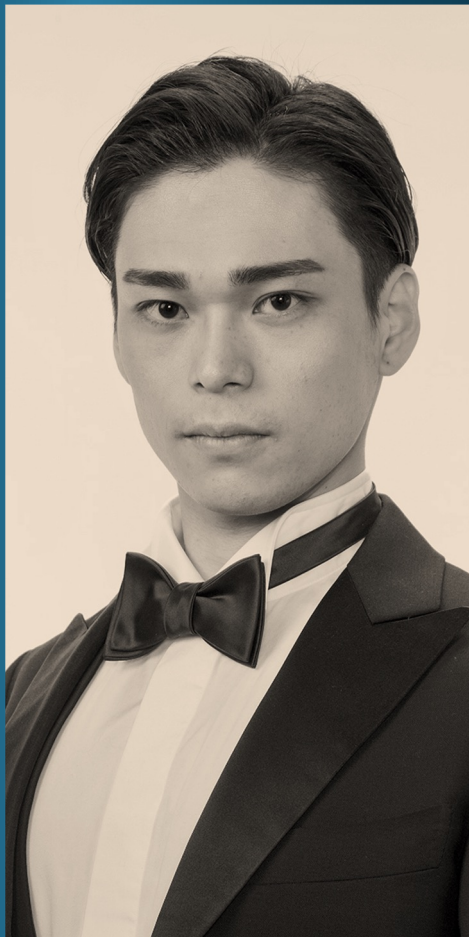


本堂誠彦 リートリサイタル

シューベルトとシューマンを歌う



シューベルト
音楽に寄せて
夜と夢
セレナード
春に
魔王
他全11曲

シューマン
詩人の恋 (全16曲)

本堂誠彦 テノール

岡原慎也 ピアノ

2025年6月11日(水)

19時00分開演(18時30分開場)

青山音楽記念館 バロックザール

お客様用の駐車場はございません。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

3,000円(学生2,000円)全席自由

未就学児の入場はご遠慮ください。

チケットのお買い求めは以下からお願いいたします。

チケットぴあ
Pコード：295219



青山音楽記念館 ☎075-393-0011 (受付 9:30~18:00)

お問合せ：op55esdur@gmail.com 080-1888-0417

後援：日本ドイツリート協会、ポラリス国際音楽祭

バロックザール
Barocksaal

京都 青山音楽記念館

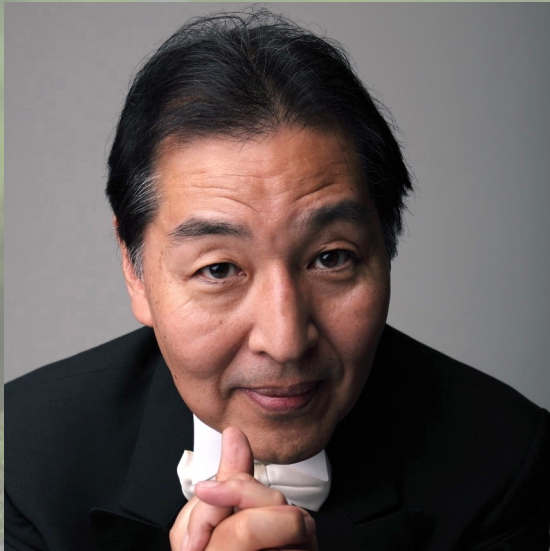
瑞々しいリリックテノールが巨匠・岡原慎也と紡ぐドイツロマン派の世界

シューベルト F. Schubert
 音楽に寄せて An die Musik
 月に寄せて An den Mond
 夜と夢 Nacht und Träume
 セレナード Ständchen
 林檎の樹に寄せて An die Apfelbäume
 春の信仰 Frühlingsglaube
 春に Im Frühling
 鱒 Die Forelle
 魔王 Erlikönig
 野薔薇 Heidenröslein
 ガニュメート Ganymed

シューマン R. Schumann
 詩人の恋 (全16曲) Dichterliebe



本堂誠彦 (ほんどう まさひこ) テノール
 札幌市出身。ピアノを影山裕子、工藤真樹子の両氏に、声楽を青木恵美子、福井敬の両氏に、日本歌曲の解釈を塚田佳男氏に師事。日本ピアノ教育連盟第26回ピアノオーディション北海道大会優秀賞・全国大会入選、第73回全日本学生音楽コンクール北海道大会声楽部門大学生の部第1位・全国大会入選。第19回中田喜直記念コンクール第3位。第31回日本ドイツ歌曲コンクール奨励賞。2022年8月に札幌市Studio26にて日本歌曲、ドイツ歌曲によるリサイタルを開催。2022年12月、日本シューマン協会札幌支部主催によるシューマン「オラトリオ《薔薇の巡礼》」北海道初演にテノール独唱として参加。2022年9月に札幌市のザ・ルーテルホールにて、2023年3月に釧路市のホール・アンクラージュにてシューマンの歌曲によるジョイント・リサイタルを開催、《詩人の恋》全曲を歌う。2023年3月ザ・ルーテルホール「未来へつなぐコンサート」に出演、シューベルト《美しき水車屋の娘》抜粋を歌う。2024年9月Studio26にてドイツ歌曲と日本歌曲によるリサイタルを開催。同月、ドイツ・マルクトオーバードルフのドイツ歌曲講習会に参加、ディートリヒ・ヘンシェル、ナディア・オール両氏の指導を受ける。2023年と2024年の12月に札幌市内の教会でヘンデル『メサイア』の独唱を務める。日本ドイツリート協会の推薦により、2025年3月同協会主催のサロンコンサートにて《詩人の恋》全曲を歌う。同月、東京藝術大学音楽学部声楽科を卒業。日本ドイツリート協会会員。

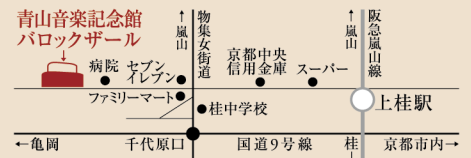


岡原慎也 (おかはらしんや) 日本屈指のドイツ・ロマン派ピアニスト
 4才よりピアノを始める。東京藝術大学音楽学部付属高校を経て東京藝術大学に入学、在学中より演奏活動始める。同大学卒業後ドイツに留学。ベルリン芸術大学、ミュンヘン音楽大学マスタークラスにおいて研鑽を積み、FM放送に出演等、ドイツ各地で演奏をする。帰国後ベートーベンのピアノソナタ全曲演奏や各地でのリサイタル、コンチエルト等で高評を博す一方、シューベルトやヴォルフの歌曲の全曲演奏など、ドイツ歌曲や室内楽のパートナーとしても精力的な活動を展開し、1994年にはヘルマン・プライ、そして95年にはテオ・アダムと共演を果たし、NHK芸術劇場で放映される。1996年にはディートリヒ・ヘンシェルの初来日公演を自らプロデュースし、翌97年のシューベルトイヤー、99年のR.シュトラウスイヤーの全国ツアーを成功させる。その活動は国内のみにとどまらず、チェスキー・クルムロフ音楽祭、リヒャルト・シュトラウス音楽祭、そしてグラン・カナリア音楽祭などに招待され、ソリスト、歌曲のパートナー、室内楽奏者として幅広く活動している。また、2006年春にはチェコにおいて指揮者としてもデビュー、ウィーンフィルの主力メンバーからなるシュトイデ・カルテットとザルツブルグ、ウィーン、大阪でのツアーも成功させる。また、ヘンシェル、同じくバリトンのシュテファン・ゲンツ、チェコのマルティヌー・カルテットなど、国内外で共演を重ねる海外アーティストも多い。ヘンシェル、ヘルムート・ドイチュらと隔年で開催する「ドイツ歌曲解釈の夏期講習」はドイツ、オーストリア、日本で計7回開催され、多くの若い音楽家たちが巣立っている。1993年京都音楽賞、96年大阪文化祭賞本賞、そして2001年には音楽クリティッククラブ賞、2012年には第66回文化庁芸術祭優秀賞を受賞。これまでに20枚以上のCDがリリースされている。現在、大阪音楽大学特別教授および名誉教授。日本ドイツリート協会会長、ポラリス国際音楽祭音楽監督、ピティナ（一般社団法人全日本ピアノ指導者協会）正会員。

やむを得ない事情により、曲目等が変更となる場合があります。
 お買い求めいただいたチケットのキャンセル、変更はいたしかねます。
 会場での録音、録画、写真撮影は固くお断りします。

Barocksaal
 京都 青山音楽記念館

お問い合わせ
 tel. 075-393-0011
 9:30~18:00 月・火 休館
 〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1
<https://barocksaal.com/>



阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ300メートル
 ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。